

[様式1]

## 令和元年度 部局経営方針

部局名	東郷総合支所	部局長名	塩月 勝比呂	
部局の経営資源	職員数 (人)	現計予算額 (千円)		令和元年度中に策定した計画 (根拠法令等)
	正職員	4	一般会計	39,169
	再任用職 任付職	1	特別会計	0
	嘱託員	前年度繰越額(千円)		
	臨時職員	1	一般会計	0
			特別会計	0
総合計画に基づく部局の経営戦略	<p>「中山間地域の活性化と移住の促進」を基本目標とし</p> <p>①中山間地域のコミュニティの維持、協働のまちづくりを推進するため、まちづくり協議会や自治会の活動を積極的に支援するとともに、地域を支える人材の育成に努めます。</p> <p>②人口減少や少子高齢化に伴い、地域の活力低下が危惧される過疎地域の自立活動を促進し、若者、高齢者その他の住民が安心して住み続けられる地域環境の形成を図るため「過疎地域振興基金事業」を実施するとともに、商工会や社会福祉協議会など地域を支える様々な団体等と連携しながら、住民が集落に安心して住み続けるための対策を検討し、地域課題解決に向けた取り組みを推進します。</p> <p>③東郷総合支所において窓口業務を行うことにより、東郷地域の住民サービスの維持・向上に努めます。</p>			

## 【成果と課題】

○東郷まちづくり協議会は「みんなが主役、牧水の里のまちづくり」をスローガンに平成28年度に策定した「東郷まちづくり計画」に基づき4つの専門部会を中心に協働のまちづくりを推進するための事業を展開し、事務局としてその活動支援に努めました。

また、毎月開催される東郷地区区長・公民館長会へ出席し、市政の様々な情報を提供するとともに、地域課題の把握に努めました。

今後も、東郷まちづくり協議会や自治会、各種団体と連携し、地域を支える人材育成も含め地域の活性化に向けた取り組みについて支援が必要です。

○少子高齢化等に伴い地域の活力低下が懸念される中、住民の自立活動の促進や地域活性化に取り組む団体に対し「過疎地域振興基金事業補助金」を交付し、活動支援に努めました。同事業を活用し5団体6事業が展開されました。

申請件数が伸び悩んでいる現状ですが、地域の史跡や伝統文化など地域資源を見つめなおす新たな動きも出てきています。

「過疎地域振興基金事業」や県の制度事業などの周知を行い、地域活性化に向けた活動への支援に努めていくとともに、過疎地域振興基金の新たな活用方法について検討し、地域の課題解決につなげていくことが重要です。

○総合支所庶務規則に基づき、適正に窓口業務を遂行しました。また、地域からの要望、相談への対応、緊急時における現場対応、本庁各課との連絡調整などの機能が十分果たせるよう努めました。

今後も、少子高齢化、過疎化が進行する中で、総合支所としてきめ細やかな対応によって、東郷地域の住民サービスの維持・向上に努めます。

[様式1-4]

# 行財政改革大綱に基づく行動計画

( 東郷総合支所 )

大区分	中区分	小区分 (実施項目)	所管課	令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果
3. 持続可能な財政基盤の強化	1. 経営視点に立った財政運営	28③.(株)東郷町ふるさと公社の経営健全化	東郷地域振興課	<p>[取組内容] 「(株)東郷町ふるさと公社改革プラン」に基づいて実施される経営基盤安定に向けた取組み(イベント、情報発信など)について、支援に努めます。</p> <p>[上半期] 各イベントの情報提供、実施事業への人的派遣、区長会などを活用した情報発信 [下半期] 各イベントの情報提供、実施事業への人的派遣、区長会などを活用した情報発信</p>	計画どおり	経営基盤安定に向けた取組(イベント、情報発信等)の支援として、イベント周知用チラシを作成するとともに、区長会等を活用してイベント情報の提供に努めました。